

令和5年度関東ブロック農村青少年(4H)クラブ プロジェクト実績発表会を開催します

関東ブロック（茨城、栃木、埼玉、千葉、長野）の青年農業者が一堂に会し、各県の代表者が日頃から研究・実践している活動の成果や、自らの体験を通じて考えていることなどを発表します。

農業分野における将来のリーダーとして活躍が期待される青年農業者が6年ぶりに茨城県に集まります。活動成果の発表を通して相互に研鑽する姿を是非取材いただけますようお願いいたします。

- 1 日 時 令和5年11月28日（火）12時30分から17時40分
※11時30分から受付開始
- 2 場 所 ホテルレイクビュー水戸（水戸市宮町1-6-1）
- 3 主 催 関東ブロック農村青少年（4H）クラブ連絡協議会
茨城県農業研究クラブ連絡協議会、茨城県
- 4 参加者 茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、長野県の青年農業者、各県関係者等
約200名
- 5 日 程 （開会式から表彰式・閉会式まで御取材いただくことが可能です。）

時間	次第	内容
12:30~13:00	開会式	主催あいさつ 来賓あいさつ
13:30~15:45	意見発表 プロジェクト発表	意見発表 5 課題 プロジェクト発表 11 課題 ※発表課題は別紙参照
16:00~17:00	講演会	テーマ：六次産業化の取組、マルシェ開催の取組について 講 師：ファームランドさいとう 斉藤 卓也 氏
17:10~17:40	表彰式・閉会式	審査講評 表彰



プロジェクト発表全体の様子（R4 千葉）



意見発表全体の様子（R4 千葉）

・プロジェクト活動とは

自らが日常の営農活動における課題を見つけ、これを解決する為の目標・計画を立て、解決に向けた活動を通して知識と技術を身に付ける「実践的学習活動」。個人もしくは共同でこの活動に取り組むことで、課題解決能力の向上はもとより、産地や地域農業の活性化に貢献している。

・農村青少年クラブ（4Hクラブ）とは

将来の日本の農業を支える20~30代前半の若い農業者（青年農業者）を中心に組織され、農業を経営する上での課題の解決方法や、より良い技術を検討するためのプロジェクト活動をはじめ、消費者や他クラブとの交流、地域ボランティア活動を行う。

■お問い合わせ先

・茨城県農業総合センター 企画情報部 企画調整課【久保田、原、山口】

TEL : 0299-45-8321 FAX : 0299-45-8350 Email : yuu.yamaguchi @pref. ibaraki. lg. jp

(別紙)

令和5年度 関東ブロック農村青少年(4H)クラブプロジェクト実績発表会
発表者及び発表課題名一覧

会場：ホテルレイクビュー水戸

＜意見発表の部＞ 会場：2F 飛天AB

発表予定時間	発表 題 名	発表者	県名
13:30 ～ 13:37	第3代農 TUBER	やぎさわ やすゆき 八木澤 康之	栃木
13:37 ～ 13:44	好きなことを仕事にする	じびき あまね 地曳 周嶺	千葉
13:44 ～ 13:51	夏秋イチゴで安定した経営を目指して	まるやま ひでき 丸山 英樹	長野
13:51 ～ 13:58	明日も世界に誇れる農産物を作るために	しらい りょうすけ 白井 涼輔	茨城
13:58 ～ 14:05	農福連携モデルの提案	せりざわ たけし 芹澤 健	埼玉

【飛天会場】会場：2F 飛天AB

＜プロジェクト発表の部＞ 「畜産部門」 「園芸・特産作物部門」

部門	発表予定時間	発表 課 題 名	発表者	県名
畜産	14:15 ～ 14:30	ドローン空撮から見る 飼料用トウモロコシ増産への道	もり みずき 森 瑞貴	栃木
園芸・ 特産作物	14:30 ～ 14:45	就農3年目の孫が師匠(祖父)に ばれずにこっそり梨づくりを比較してみ た!!! ～自身と祖父のナシ栽培方法比較～	すとう りゅうたろう 須藤 龍太郎	茨城
	14:45 ～ 15:00	ナガノパープルの小房栽培～1房パ ックという出荷規格の利点を活かし 増収と摘粒作業の軽減を実現する～	みむら けんすけ 三村 健祐	長野
	15:00 ～ 15:15	ミニミニ野菜大作戦	いいやま しょうへい 飯山 翔平	埼玉
	15:15 ～ 15:30	低軒高ハウスにおけるキュウリのローラ ーフックを活用した仕立て方の検討	わかまつ やすゆき 若松 靖幸	栃木
	15:30 ～ 15:45	梨直売の経営改善と今後について	いとう けんすけ 伊藤 健介	千葉

【常盤会場】会場：2F 常盤AB

<プロジェクト発表の部> 「土地利用型作物部門」「地域活動部門」

部門	発表予定時間	発表課題名	発表者	県名
地域活動	14:15 ~ 14:30	姫農-Menou 共同プロジェクト ～マルシェを実施して学んだこと～	こやま みか 小山 美香	千葉
	14:30 ~ 14:45	美里町独自の就農ガイド作成による 新規就農者誘致の取り組み “農業スタートガイド”で一緒に農業しよう！	さくらい ともき 櫻井 智紀	埼玉
土地利用型作物	14:45 ~ 15:00	稲 WCS 用新品種「つきはやか」の 直播栽培の実証と収益性の検討について	こばやし こうた 小林 功汰	栃木
	15:00 ~ 15:15	生分解性マルチが サツマイモ栽培にもたらす効果	きたさき あつし 北崎 厚史	千葉
	15:15 ~ 15:30	「赤米は撲滅できる！～3年間の軌跡～」	おおもり ひかる 大森 光	長野